

ひまわり

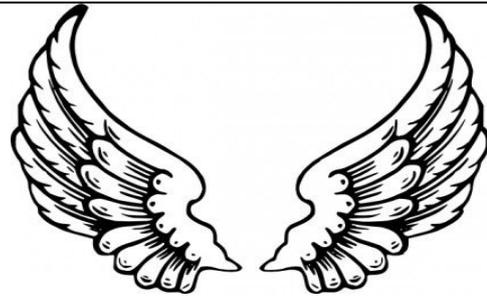
一月号

2021. 1. 19

No.12

少し遅くなりましたが、新年明けましておめでとうございます。

二〇二一年が、舞鶴中学校の生徒・保護者のみなさんにとって幸せな年になることをお祈り申し上げます。



るように準備をしてください。

一年生・二年生の皆さんは四月になると一学年進級します。それぞれが背負う責任が大きくなります。もちろん自分自身の行動にも責任をもたないといけません。

始業式は三年生と一・二年生は別々でしたが、同じ舞鶴中学校の生徒として新しい年に大きく羽ばたいていきましょう。

私たちは今何を：

舞鶴中学校では、今まで様々な人権に関する学習を重ねてきました。今回はそのことを踏まえて、今どのように過ごしていけばよいか考えてみたいと思います。

新型コロナウイルス感染症の

感染拡大を受けて

一月に入ってからニュース・新聞報道を見ると、各地で新型コロナウイルス感染症が再度広がっていることが分かります。鹿児島県もこの霧島市も例外ではありません。こんな今だからこそ私たちが学習したことを再度思い出していくことが必要だと思えます。

教科書無償のとりくみでは、教科書がある子とない子がいて学習に差があることに気づいた方々が、力を合わせて運動を起こしました。初めは小さな声でもたくさん声を集めることで全国の子どもたちが教科書を手にし、同じ教育を受けられるようになったことを学びました。

ハンセン病に関する学習では、病気に対する知識がないために差別が広がっていったことを学びました。病気自体の恐ろしさ



ハンセン病の方に対する偏見や差別をなくしましょう

を正しく知ること。感染する力・防ぐための方法を知り実践すること。そうすることで差別の始まりをなくすことができることを学習しました。

その他にも海外の人の文化や生活の違いを理解することで差別をなくすことができることや学校行事などで身近な友だちと協力することで毎日の生活が楽しくなることも分かりました。

このように私たちは差別をなくすため・困っている人が過ごしやすくするためのことをたくさん学習してきました。

感染症が再び広まりつつある今だからこそ、患者さんや医療従事者への差別が起こらないように考えなければなりません。思いません。「患者・感染者が入院措置や検査を拒否した場合などには刑事罰を与えること。感染に関する情報提供を拒否した場合にも罰則を科すこと。」を盛り込んだ「感染症法」の改正もすすまられています。改正されたために差別が助長されることとがないように、私たちが正しい行動をとれるように学習したことを確認していきましょう。

